



ブレーキ管圧の 無線監視システム

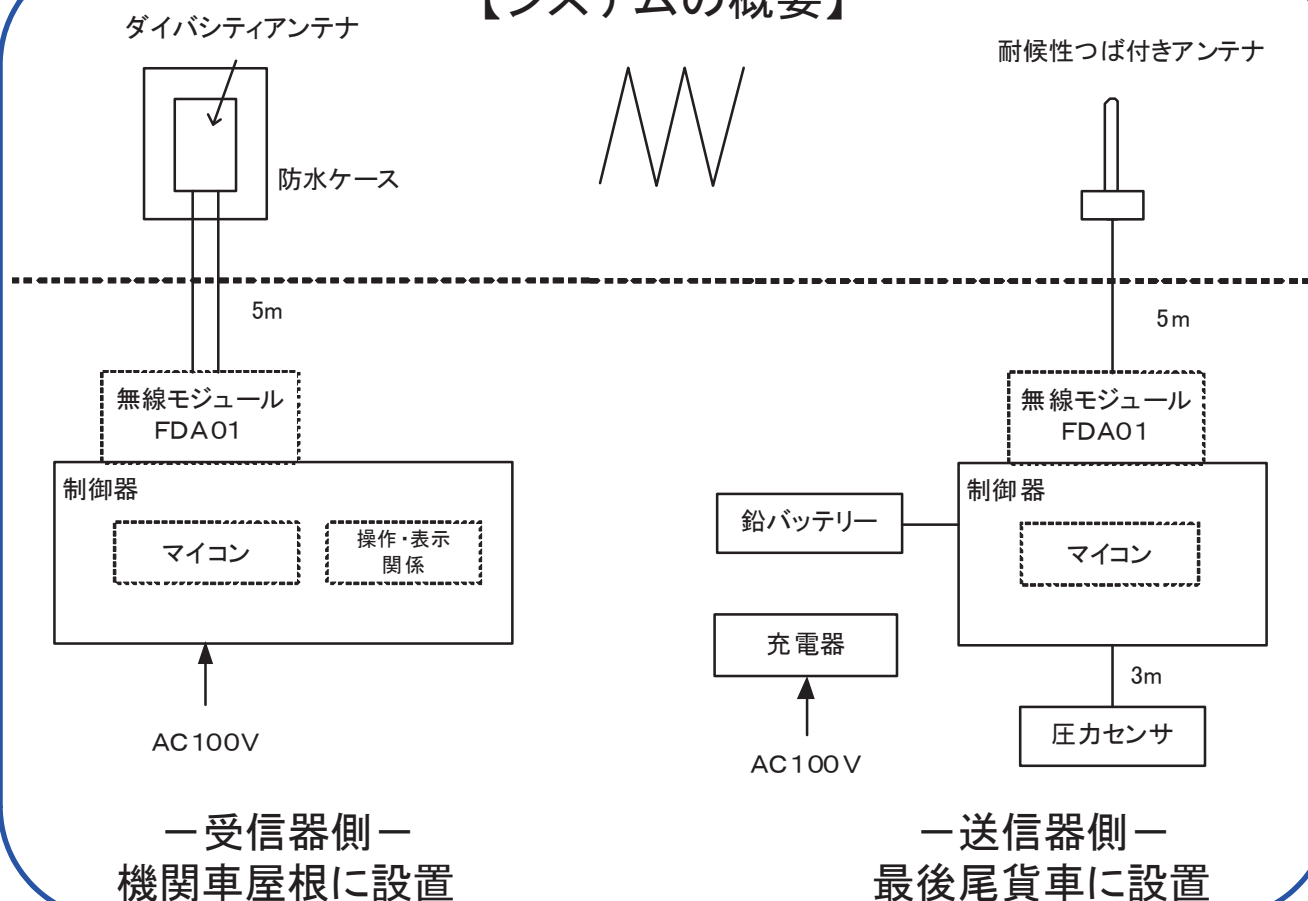
【概要】

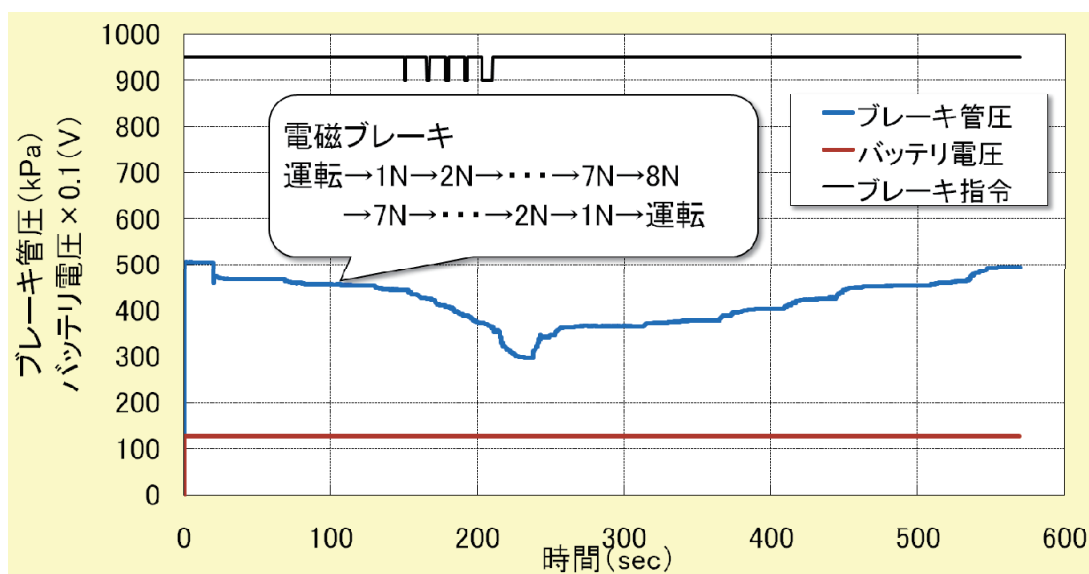
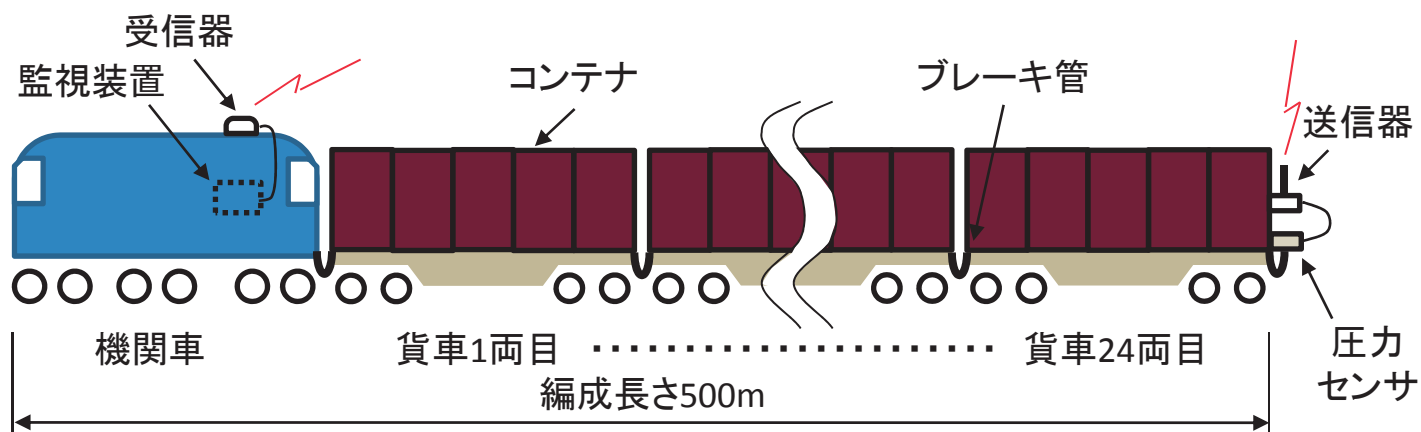
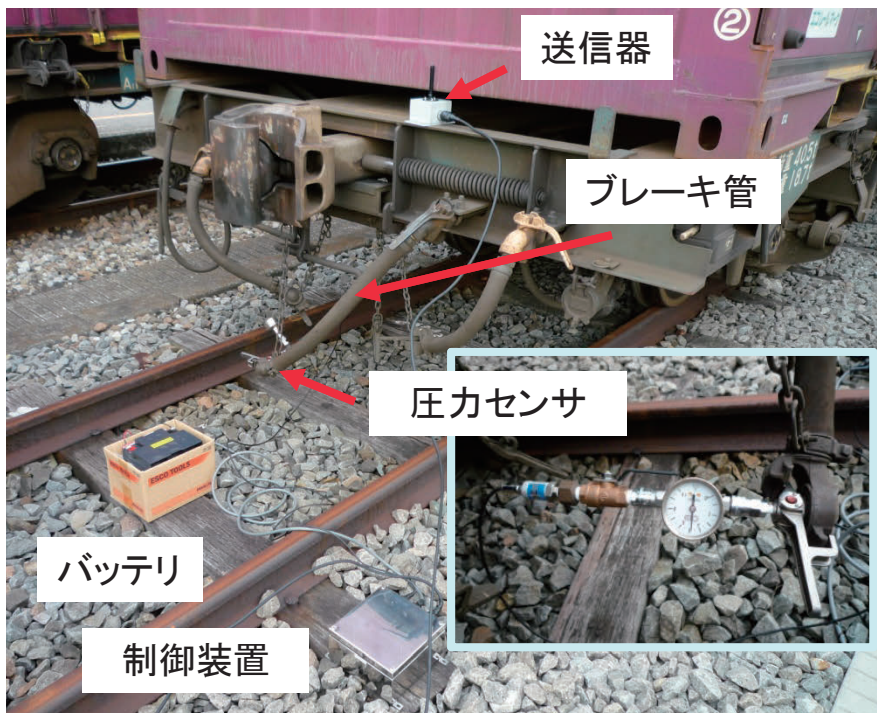
貨物機関車の運転台において、連結した最後尾貨車のブレーキ管圧力を監視することが可能なシステムです。圧力データは常時保存（サンプリング1secまたは0.1sec）しており、所定の圧力（例えば420kPa）を下回ると、直ちに圧力低下ランプが点灯して知らせます（貫通確認）。

【特徴】

屋外（見通し）での通信距離が1.2kmの特定小電力無線を用いているため、良好な通信状態が得られ、しかも免許が不要です。また、バッテリーを用いているため、電源の心配ありません。これらにより、貨車を24両連結した長大編成（編成長さ500m）でも監視が可能になります。

【システムの概要】





監視データの例 (500kPaからの階段ブレーキ)